

宇都宮ブランド推進協議会の進め方について

◎ 宇都宮ブランド推進協議会の進め方

1 宇都宮ブランド推進協議会の概要(別紙1「宇都宮ブランド推進協議会設置要領」参照)

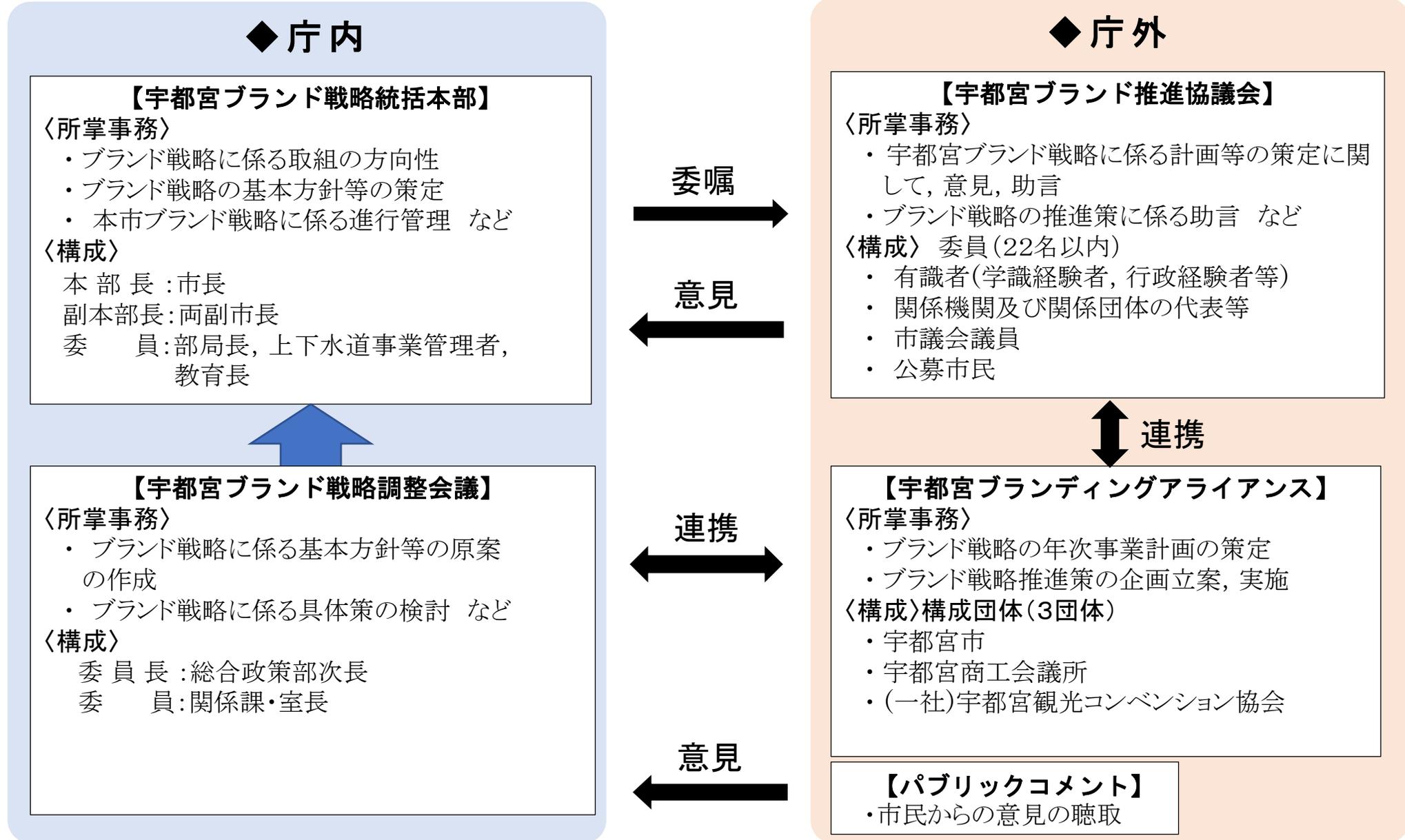
- (1) 名称：宇都宮ブランド推進協議会（以下「協議会」という。）
- (2) 位置付け：市懇談会
- (3) 役割：① 宇都宮ブランド戦略に係る計画等の策定に関して、意見、助言等を行うこと。
② 宇都宮ブランド戦略に係る評価に関すること。
③ その他、宇都宮ブランド戦略の推進に関すること。
- (4) 構成：有識者(学識経験者、行政経験者等)、各種団体の代表等、市議会議員、公募市民
22名以内 ※「令和5年度第1回宇都宮ブランド推進協議会委員名簿」参照

2 新たな指針の策定の趣旨

- ・ 現行の「宇都宮ブランド戦略指針（平成21年3月策定。以下「現行指針」という。）」の策定から15年が経過し、官民を挙げたブランド戦略の推進により、市内外からの「誇り」「憧れ」が醸成されるなど、取組の効果が発現する一方、人口減少社会へ転換するなど本市を取り巻く環境は大きく変化している。
- ・ これまでの取組の成果や社会環境の変化等に伴う新たな課題などを整理し、そのような変化等により柔軟かつ機動的に対応できる今後のブランド戦略にふさわしい新たな指針を策定するもの

◎ 宇都宮ブランド推進協議会の進め方

3 「(仮称)宇都宮ブランド基本方針」の検討体制



◎ 宇都宮ブランド推進協議会の進め方

【参考】 指針等の見直しに向けたイメージ

従前

課題・対応

見直し後

推進体制

計画

宇都宮ブランド推進協議会
(会長：古池教授)
<役割>
①意見聴取機関
②事業実施機関

宇都宮ブランド戦略指針
(宇都宮市策定)

宇都宮ブランド戦略
アクションプラン
(宇都宮ブランド推進協議会策定)

年次事業計画
(宇都宮ブランド推進協議会策定)

<課題>
◎役割・事業に見合った責任と能力を有する体制への見直し
◎環境変化への柔軟な対応

<対応>
◎意見聴取の仕組みと事業実施体制の整理
⇒役割・事業を踏まえ、実効性の高い推進体制へ再編
◎計画体系をスリム化
⇒従前の指針等におけるビジョンや取組の方向性を継承し、本市ブランドを包括的に捉えた中長期的な方針を策定
⇒具体的な事業については、社会環境等を捉え、年次事業計画において柔軟かつ機動的に検討・実施

宇都宮ブランド推進協議会
(会長：互選により選出)
<役割>
①意見聴取機関

宇都宮ブランディングアライアンス
(委員長：宇都宮市)
<役割>
②事業実施機関

(仮) 宇都宮ブランド基本方針
(宇都宮市策定)

年次事業計画
(宇都宮ブランディングアライアンス策定)

◎ 宇都宮ブランド推進協議会の進め方

4 今年度の協議会の進め方・スケジュール

- ・ 庁内の「宇都宮ブランド戦略調整会議」等において、今後のブランド戦略に係る方向性や範囲等を検討・整理した上で、その内容を協議会に報告し、各委員から意見を聴取
 - ・ 協議会は、全4回のうち、3回程度の議論で意見を集約するとともに、各回の議論を踏まえた「意見書」を作成し、11月を目途に市長に提出
 - ・ 市は、意見書等を踏まえ、新たな指針を検討・作成
- ※ このほか、毎回ブランド戦略に係る意見交換を実施

【スケジュール】

会議	開催時期(予定)	議事等
第1回	令和5年6月	現行計画の評価, 課題の整理 など
第2回	8月	基本方針の方向性, 範囲・期間 など
第3回	10月	基本方針の骨子, 取組の方向性 など
—	11月	協議会から市長への意見書提出
第4回	令和6年2月	パブリックコメント結果, 基本方針(案)